



第23号

港北区体育指導委員  
連絡協議会広報紙

# 活き生き体指

KOHOKU

No.23

平成16年3月17日発行  
発行者  
港北区体育指導委員連絡協議会  
編集  
港北区体指協広報委員会  
事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
☎ 045-540-2240  
FAX 045-540-2245

## 第19回港北駅伝大会

平成16年1月18日(日) 鶴見川河川敷にて

### 第19回港北駅伝大会を振り返って

港北駅伝実行委員 城郷地区 松本 勝彦

第19回大会は、98チーム645人の参加となりました。大会当日は、良い天候に恵まれて大変盛大な大会となりました。特に各町会ごとにテントが沢山張られ大会を大変盛り上げて頂きました。陸協の役員の安齋さんに聞きますとこんなに地域の方々が応援してくれる大会は、他には無いとの事です。神奈川新聞でも大変大きく記事として取り上げて頂きました。

私事ではありますが、港北駅伝大会には、一番の思い出があります。それは、第1回の大会より陸協の方々と体指の皆さんと一緒に立ち上げに参加させて頂きました。特に第1回目の大会では、役員とし又選手として参加しまして優勝することが出来ました。それから19年もたちまして今年より陸協の方と体指で実行委員会とし運営する事になりました。初めて進行役をやる事になり大変勉強になりました。第19回大会の反省会の席で陸協の方々又体指より多くの反省点が出されました。第20回大会に向けて大会役員一同、力を合わせて、節目の大会にすべく頑張りたいと思います。今後共関係する皆様方の力強い協力をお願いいたします。感想とさせていただきます。



笑顔でハイチーズ。

### 4連覇達成

太尾連合チーム監督 野本 征治

太尾連合Aチームは、他の地区の追従を許さず、見事4年連続優勝を成しとげる事が出来、責任者の一人として大変うれしく思います。

今年も前回同様主力選手の故障でチーム編成には随分苦勞致しました。こんな状況の中、地域の皆さんの協力と大綱、太尾の両小学校の選手の皆さんが2カ月近いきつい練習に耐え、お互い助け合いながら全力を出し切ろうを合言葉に一本のタスキに心を込めてのチームワークの勝利と言えます。地域の皆さん、選手の皆さんに感謝したい気持ちです。来年の第20回大会も引き続き良い結果が出せます様頑張りたいと思います。

### ●第19回港北駅伝大会記録

部別 順位	一般男子の部 タイム(24.00km)	一般・高校女子の部 タイム(24.00km)	高校男子の部 タイム(24.00km)	中学男子の部 タイム(16.05km)	中学校女子の部 タイム(16.05km)	連合町内会の部 タイム(24.10km)
優勝	さくらRC 1° 23' 32"	さくらRC 1° 43' 44"	横浜高校A 1° 19' 24"	六角橋中陸上部A 0° 55' 51"	大綱中学校 1° 05' 17"	太尾連合A 1° 31' 52"
準優勝	日本大学高等学校OB 1° 24' 19"	横浜南高校 1° 45' 55"	桜丘高校 1° 21' 21"	大綱中学校A 0° 56' 27"	六角橋陸上部 1° 06' 23"	綱島連合チーム 1° 35' 49"
3位	水道局北走会 1° 25' 48"	法政大学女子高等学校 1° 47' 18"	旭高校 1° 23' 22"	城郷中学校陸上競技部A 0° 57' 57"	神奈川中学校 1° 08' 52"	日吉A 1° 36' 08"
4位	チーム安井 1° 27' 05"	山手学院 1° 48' 33"	慶應高校競争部 1° 23' 23"	日本大学中学校A 0° 58' 09"	樽町中学校バレー部A 1° 17' 08"	大曾根A 1° 36' 14"
5位	横浜ドリーマーズパーク 1° 27' 36"	東横学園大倉山高等学校 1° 59' 05"	山手学院 1° 24' 06"	日吉台中学校陸上部A 0° 58' 22"	関東学院中学校 1° 18' 15"	新羽さわやか 1° 37' 17"
6位	横浜好走会 1° 28' 12"	—	関東学院高校 1° 26' 47"	関東学院中学校 1° 00' 20"	樽町中学校バレー部C 1° 24' 19"	篠原A 1° 37' 25"



## 区体指研修会

平成15年11月30日（日） 港北区役所にて



### 区体指研修会に参加して

高田地区 野田 守代

11月30日、さわやかスポーツと懇親会に参加させていただきました。2年続きの生憎の雨で区役所にて各地区別情報交換会をしながら親睦を深めて参りました。その中で篠原地区の新スポーツユニフォームがビデオで紹介され感動致しました。各地区の頑張りも聞かせて頂き、自分はスポーツに無関心で、体育指導委員のお役をお受けする時も名前だけで良いからという言葉に軽く引き受けてしまった事に無責任さを覚え申し訳なく思っています。高田地区では、ゲートボール、ペタンク、ソフトバレーボール、ソフトボール、混合バレーボール、健民祭、グラウンドゴルフ、駅伝等の大会が行われておりますが、改めて関心を持つ事が出来ました。これからは、スポーツを通して、地域の中でスポーツの楽しさや、喜びを伝え、盛り上げて行ける様努力して参りたいと思います。何も出来ない自分ですが体指になって多くの事を学ばせて頂き本当にありがとうございました。

## 市体指大会

平成16年1月25日（日） 関内ホールにて

### 市体指大会に参加して

菊名地区 原 正通

平成15年度横浜市体育指導委員大会が1月25日、横浜市教育委員会主催により、関内ホールにて盛大に行われました。

この大会は1部、2部の構成で1部は表彰式で永年勤続者183名の方々に対して感謝状の贈呈と来賓の方々からの祝辞、2部は、今年ラグビー大学選手権大会で優勝した関東学院大学ラグビー部監督の春口廣氏の講演でした。

表彰式では1人ずつ名前を呼ばれ、その度に会場から盛大な拍手が鳴り響いていました。ボランティアとして永年務めるといのは、色々とお苦勞もお有りだと思いますが、皆さんがとても明るく自信に満ちあふれていたのが印象的でした。

講演では、春口監督とラグビーとの出会い、大学選手権で7年連続決勝進出、今年優勝までの苦勞話や強豪チーム監督とは思えない楽しいお話を聞けて楽しい1日でした。

### 横浜市体育指導委員

#### 永年勤続表彰受賞者（敬称略）

【10年表彰】黒住 武（綱島）

【15年表彰】本多三三子（日吉）

大島 啓一（樽町）

石井 清秀（菊名）

荻原 芳夫（新吉田）

村上 公司（新吉田）

## 県女性体指研修会

平成16年1月24日（土） 逗子市立体育館

### 県女性体指研修会に参加して

篠原地区 内田 洋子

1月24日逗子市立体育館において開催された県女性体指研修会に参加してきました。県内各地の皆さんと共に受けた講習は「中高年向けエアロビック指導法」です。

エアロビックは、年齢、性別を問わず、体力、体調に合わせていくらかでもアレンジ可能で手軽なスポーツだそうです。実技を開始してみると、確かにエアロビクスに比べて無理のない動きが続きます。しかし、今回は指導法の講習会です。常に頭の中で8カウントのリズムを取りながら、前後左右の動きも口に出せるようにしなければなりません。グループを組み交代で練習したのですが人に正確に伝える事の難しさに苦勞しながらも、なごやかな雰囲気が進んだ1時間半の講習でした。

# 横浜ベイスターズ少年野球教室

平成15年11月24日 (月・祝) 綱島小学校にて



## 「横浜ベイスターズ少年野球教室」に参加して

綱島リバースコーチ 福島 隆

年 1 回のイベントであります当野球教室は、子供達にとって貴重な体験の場となっております。今回はとても寒い中での開催ではありましたが、グラウンドを所狭しと駆け回る姿が熱気に満ち溢れていました。子供達も普段の練習とは違う緊張感があり、自分のプレーを見てもらいたい、試してみたいという期待感がありました。プロ野球選手、憧れの選手に指導してもらったこと、声を掛けてもらったことは子供達にとって大きな励みであり、財産であり、自信へと繋がるものと思います。精一杯自分をアピールした子供達は心に残る楽しい、良い思い出が出来たことと思います。最後に、今後も子供達の夢を育んでいくためのご尽力を頂ければ幸いに存じます。



## 地区発 とびっくす

### 「勝ち点制」によるペタンク大会を試みて

新吉田地区 内田 達



新吉田地区では、連合町内会の支援を得て平成13年7月8日(日)第1回ペタンク大会を開催、以来3回実施致しました。参加チームは24チーム、各町内会より2チームずつ募集しました。組合せは、港北区の大会を参考に予選リーグを3チームずつ、8ブロックに分けて行い、それぞれのブロックより勝ち数の多いチームが決勝トーナメントに進出します。この組合せ方法で、第2回大会も実施致しました。その結果予選リーグで24チーム中16チームが2試合を行うのみで敗退、更に決勝トーナメントに進出した8チームは1回戦で4チームが敗退、そのため、上位4チームのみが参加

このコーナーでは、港北区内の地区体指協の活動レポートなどを掲載します。地区活動のなかで「こんなイベントをやっているからぜひPRしたい!」「この行事の運営方法はほかの地区でも参考になるのでは?」「うちの地区の自慢はこれ!」というものがあれば、各地区広報委員まで。投稿お待ちしております!! (投稿多数の場合は調整させていただきます。)

する、盛り上がりのない表彰式、閉会式になりました。この反省から、第3回大会は試合方法を「勝ち点制」とし、すべてのチームが6試合行います。表彰についても上位3チーム以外に「とび賞」を数多く設けました。このことにより、たとえ、入賞が果たせなくても6試合行なうことで満足感が得られました。また、どのチームにも入賞のチャンスが広がり、そして、期待し成績発表に耳を傾けていました。

このような工夫のかいあって、多くの選手から楽しかった、良かった、との声が聞かれ次期大会を楽しみにしていました。また、閉会式には100%に等しい選手が参加し大成功でした。



◇ 編集後記 ◇

暦の上では早春ですが、まだまだ寒い日が続いています。今回も沢山の方々に執筆していただきまして、すばらしい第23号が出来あがりました。感謝!感謝!

ところで、春を感じる曲ってどんな曲が思い浮かびますか?自分はベタなんです、ヒステリックブルーの“春”スプリングですね。いい曲ですね。なんか心がワクワクしてくるようで。満開の桜、早く見たいですね。春は、もうそこまで来ているのかな?きっとこの号が出るころには、桜も咲いているかもしれないですね。しかし、その前に花粉が・・・つらいな〜。

以上高田地区  でした。